

伝記を読んで友だちに紹介しよう「手塚治虫」

日時：3月11日（木）第5校時

学年：第5学年 16名

指導者：田中 涼子

糸崎小学校で育てようとする資質や能力及び

- ①課題発見・解決能力 ②思考力・判断力・表現力
 ④主体性・積極性 ⑤回復力 ⑥協調性・柔軟性

* ■ は今年度の重点項目

- ③コミュニケーション能力
 ⑦自らへの自信

1. 単元について

単元観

本単元は、新学習指導要領の第5学年の[思考力、判断力、表現力等]の内容の「C読むこと」才「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること」を受け設定した。

本単元は、「伝記を読んで友だちに紹介する」という単元を貫く言語活動を設定し、その目的に向けて児童が主体的に取り組むことができる単元である。実在した人物の生き方が描かれている伝記を読み、自分の生き方について考えを深める力を身につけさせるために、[知識及び技能]の内容の「読書」才「日常的に読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに役立つことに気付くこと」とも関連付けて、展開することができる。また、文章をもとに人物像を読み取る中で、自分の経験や考えと比較したり、自分の生き方を見つめ直したりし、多面的な見方や考え方を養うのに効果的な単元である。

児童観

省略

指導の手立て

本単元の指導にあたっては、目的に応じて読み取ったり、考えたりする中で、主体的に考えを整理し、話し合いの中で自分の考えを深めることができるように次の3点を工夫して学習活動を展開する。

① 友だちに伝記を紹介する活動を中心に据えた学習計画

伝記の特徴について知り、感想文で友だちにおすすめの伝記を紹介する活動を最終目標として、自分たちで学習計画を立てることで、全員が目的意識をもち、主体的に学習に取り組めるようにする。

② 思考ツール（ピラミッドチャート）や人柄（語彙）カードの活用

叙述の中から、出来事、人物の言動を整理しながら、人物の生き方を構造化していくように、ピラミッドチャートを活用する。また、読み取りが苦手な児童のために色分けした付箋を用意し、教科書に直接貼りながら出来事や言動等キーワードを整理する。人物像を表現する語彙が少ない児童のために、人柄や性格を表す言葉を集めたカードや文型の例を作成しておき、必要に応じて活用する。

③ グループ活動や話し合いの場の設定

出来事や言動を根拠に、人物の生き方について、意見を交流し、自分の考えを深めていくように、グループ活動や話し合いの場を設ける。必要に応じて、思考ツールを使用したり、発言の仕方やまとめ方について指導したりすることで、自分の考えと友だちの考えを比較、関連付けできるようにする。

2. 単元目標と評価規準

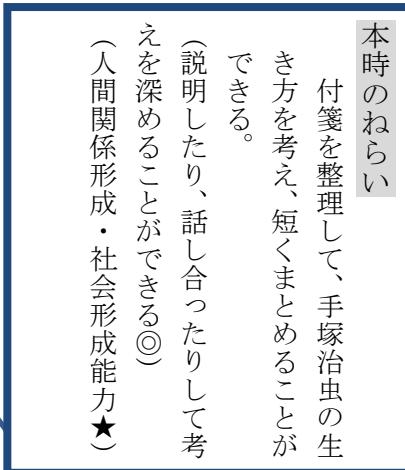
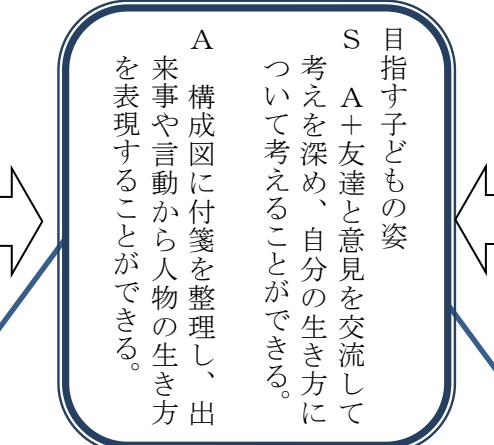
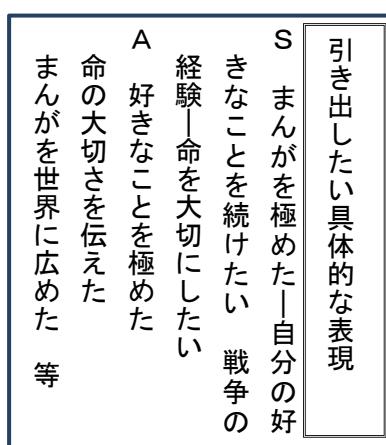
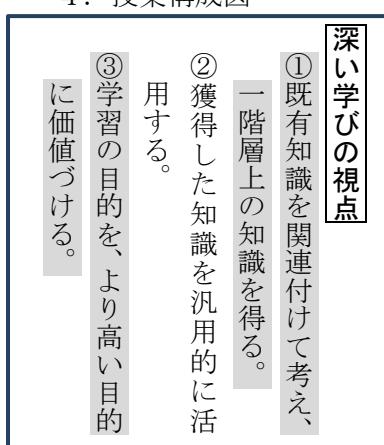
観点	目標 (○内は育成を目指す資質能力の番号)	評価規準
知識 技能	読書が自分の考えを深めるのに役立つといふことに気付くことができる。①	人物の生き方に興味を持ち、自分の考えを深めるために、様々な伝記を進んで読んでいる。
思考力 判断力 表現力等	文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめたり、意見を共有し、自分の考えを深めたりすることができる。⑤	文章を基に自分の考えをまとめ、友だちと意見を共有する中で、自分の考えを確かめたり、別の考えのよさを認めたりしている。
学びに 向かう力 人間性等	手塚治虫の生き方について、進んで読み取ってまとめたり、自分の意見を友だちに伝えたりしている。①⑤	出来事や言動を根拠に、自らの考える手塚治虫の生き方を進んで友だちに伝えようとしている。

3. 指導計画とループリック (本時 4 / 7)

時	学習活動	ループリック		資質	思考スキル (思考ツール)
		S	A		
1	伝記の特徴を知り、紹介の仕方について、自分たちの課題を中心に、学習計画を立てる。	A + 伝記の読み取りに関する課題を意識して学習計画を立てることができる。	伝記の特徴を知り、本単元での自分の目標を立てることができる。	①	関連付ける (コンセプトマップ)
2	手塚治虫の考え方や人物像を読み取る。 小学校時代～中学校時代	A + 自分と比べながら読むことができる。	出来事と言動、周りの人との関わりを整理して、人物の考え方や人物像をまとめることができる。	⑤	
3	手塚治虫の考え方や人物像を読み取る。 医学専門部時代～まんが家としての時代	A + 自分と比べながら読むことができる。	出来事と言動、周りの人との関わりを整理して、人物の考え方や人物像をまとめることができる。	⑤	
4 本時	出来事や人物の言動を整理し、手塚治虫の生き方を短い言葉でまとめる。	A + 友だちと意見を交流して考えを深め、自分の生き方について考えることができる。	これまで整理したことを結び付けて人物の生き方を表現することができる。	① ⑤	構造化する (ピラミッドチャート)
5 6	興味をもった人物の伝記を読み、友だちに紹介する文章を書く。	A + 自分と比べたり、これから自分の生き方を考えたりしたことを書くことができる。	前時までの学習を生かして、出来事や言動をもとに人物の生き方を表現することができる。	⑤ ⑦	関連付ける (コンセプトマップ) 構造化する (ピラミッドチャート)
7	書いた文章を友だちと読み合っておすすめの伝記を紹介し合い、学習を振り返る。	A + これから自分の生き方を交えて感想を書くことができる。	友だちの文章のよさを見つけて感想を書くことができる。	⑦	評価する (P M I シート)

授業構成図

4. 授業構成図



見通しや実行方法を発想する場

課題を見出す場面

⑤自力解決をする。
T 付箋をピラミッドチャートに貼
りだして整理しましょう。似た考えの人は関連付けて
発表するといいでですね。似ている言葉もあつたよ。
出来事や言動のつながりが單一的なものではないことがあるこ
とも説明しておく。

⑥グループで交流する。◎

T も治虫の背中を押したと思う。
私は戦争の経験が大きいと思つ
たよ。死ぬかもしれない思いを
したから命を大切にしている気
がする。だから「命の大切さを
伝えた 手塚治虫」にしたよ。

C 似ているけど、お母さんの言葉
も治虫の背中を押したと思う。
私は戦争の経験が大きいと思つ
たよ。死ぬかもしれない思いを
したから命を大切にしている気
がする。だから「命の大切さを
伝えた 手塚治虫」にしたよ。

⑦全体で交流する。★

C 私は、手塚治虫は世界の映画祭
に出てまんがを世界に広めたのが
すごいと思うから「まんがを
世界に広めた人 手塚治虫」に
しました。

C 自分なら医師とまんが家を選ぶ
ことができないと思う。治虫は
まんがを選んだから本当にまん
人が好きなんだと思う。「情熱の
人 手塚治虫」にしました。いじ
めから救つてくれたまんがに感謝
をしている気持ちもあると思
います。そういう考えもあつたか。

⑧本時のまとめをする。

C 伝記の紹介をするときは人物の
生き方が表されているところを中
心に説明すればいいと思つた。
命を大切にするのは、戦争の経
験が辛かつたからなのかなと思
つた。私も平和を大事にしたい。

C 学習の振り返りをする。

対象と既存の知識とを関連づ
け、対象が生じる原因を類推
する。

①既習事項を確認する。
T 治虫に起きた出来事やその時
の言動、周りの人の様子を付
箋に書いたね。

C キーワードが多いね。
その経験が治虫をつくつたん
だね。治虫の生き方をどんな
ものが感想文のタイトルにな
るよ。

T 整理してみよう。今日考えた
言葉で表現する?

C 大変な人生だった。

②学習課題を立てる。

学習課題
付箋を整理して、手塚治虫の生
き方を考え、短くまとめる。

③解決方法の見通しをもつ。

T 付箋をどうやって整理する?
C 思考ツールに整理しよう。
C 今日はピラミッドチャートが
いいんじゃない?
C 付箋を整理して手塚治虫の生
き方を構造化するという観点
からピラミッドチャートに決
定させるようにする。

④ルーブリックを設定する。

T 治虫の生き方を短い言葉でま
とめられた Aだね。Sはどうする?

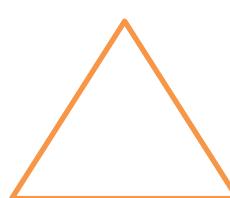
C 理由や根拠は感想文の中にも
書くことになる大事だね。

友だちと説明し合つて「なる
ほど」「たしかに」「やっぱり」
を見つけたいね。それもSに
しよう。

対象と既存の知識との「ズレ」
を認識

「考えを深める」の具体的な
姿を共有しておく。

思考スキル
「構造化する」
↓
思考ツール
「ピラミッドチャート」



(例) 命をかけて好きなことをやりぬいた

まんがに感謝を伝えつづけた

